



本庄市マスコット
ほにぽん

本庄市議会だより

本庄南中学校

「<南中は一つ みな家族>～チームワークで困難に打ち勝つ～」

今年度も議会だよりの表紙を市内中学校へ依頼しております。
次号は児玉中学校の予定です。



おもな内容

- 第2回臨時会・第3回定例会の概要、おもな案件①…………… 2
- 提出議案とその結果…………… 3
- 市政に対する一般質問…………… 4～9
- おもな案件②、議員提出議案、決算特別委員会の設置…………… 10～11
- 委員会のうごき、本会議の中継、12月定例会の予定等…………… 12



令和2年第2回臨時会

提出議案とその結果

(賛成:○ 反対:× 棄権:棄 欠席:欠)

議案番号	件名	議席番号	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
				内田英亮	矢野間規	山口豊	山田康博	門倉道雄	巴高志	清水静子	小暮ちえ子	富田雅寿	堀口伊代子	榎田平一郎	柿沼光男	柿沼綾子	広瀬伸一	田中輝裕	岩崎信裕	高橋和美	小林猛	町田美津子	早野清	林富司
市長提出議案 第73号議案	本市新型コロナウイルス感染症緊急経済対策融資利子及び信用保証料補給基金条例【P2掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第74号議案	専決処分の承認を求めることについて【P2掲載】	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第75号議案	令和2年度本市一般会計補正予算(第9号)【P10掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※1:議長は可否同数の場合のみ採決に参加します。

令和2年第3回定例会

提出議案とその結果

(賛成:○ 反対:× 棄権:棄 欠席:欠)

議案番号	件名	議席番号	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
				内田英亮	矢野間規	山口豊	山田康博	門倉道雄	巴高志	清水静子	小暮ちえ子	富田雅寿	堀口伊代子	榎田平一郎	柿沼光男	柿沼綾子	広瀬伸一	田中輝裕	岩崎信裕	高橋和美	小林猛	町田美津子	早野清	林富司
市長提出議案 第76号議案	県営土地改良事業負担金に関する分担金徴収条例の一部を改正する条例【P10掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第77号議案	財産の取得について【P10掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第78号議案	損害賠償の額の決定及び和解について【P10掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第79号議案	市道路線の廃止について【P10掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第80号議案	市道路線の認定について【P10掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第81号議案	令和2年度本市一般会計補正予算(第10号)【P10掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第82号議案	令和2年度本市国民健康保険特別会計補正予算(第2号) ・人事異動に伴う給与費の補正として、歳入歳出それぞれ55万3000円を減額し、総額を歳入歳出それぞれ77億6590万3000円とするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第83号議案	令和2年度本市介護保険特別会計補正予算(第4号) ・令和元年度の介護給付費が確定したことにより、追加で交付される国・県支出金及び支払基金交付金を給付準備基金に積み立てるなど、歳入歳出それぞれ7927万3000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ61億2237万8000円とするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第84号議案	令和2年度本市水道事業会計補正予算(第1号) ・人事異動に伴う給与費等の補正として、収益的支出、資本的支出、議会の議決を経なければ流用することのできない経費を補正するもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第85号議案	令和2年度本市下水道事業会計補正予算(第1号) ・都島地区内の人孔蓋等の更新のための収益的支出の補正や、収益的収入、資本的支出、資本的収入を補正するもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第86号追加議案	令和2年度本市一般会計補正予算(第11号) ・市内事業者が行う店舗の魅力や環境の向上を目的とした改修工事に対する「店舗改修費補助金」について、想定を超える申請があったため、歳入歳出それぞれ3000万円を追加し、総額を387億4556万8000円とするもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第87号追加議案	令和元年度本市一般会計歳入歳出決算認定について【P10掲載】	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第88号追加議案	令和元年度本市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について【歳入決算額:80億7757万8611円、歳出決算額:79億4270万1406円】	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第89号追加議案	令和元年度本市住宅資金貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について【歳入決算額:244万8401円、歳出決算額:240万5924円】	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第90号追加議案	令和元年度本市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について【歳入決算額:1億6875万4819円、歳出決算額:1億4119万9288円】	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第91号追加議案	令和元年度本市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について【歳入決算額:59億5095万9332円、歳出決算額:59億7886万7506円】	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第92号追加議案	令和元年度本市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について【歳入決算額:8億1472万7779円、歳出決算額:8億1449万980円】	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第93号追加議案	令和元年度本市水道事業会計の利益の処分及び決算認定について【収益的収入決算額:16億1801万4322円、収益的支出決算額:14億3625万8668円、資本的収入決算額:1億5676万3350円、資本的支出決算額:7億792万8258円】	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第94号追加議案	令和元年度本市下水道事業会計の利益の処分及び決算認定について【収益的収入決算額:16億7502万1135円、収益的支出決算額:15億8010万4297円、資本的収入決算額:9億8924万8532円、資本的支出決算額:12億1097万2740円】	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案 議第3号議案	本市議会会議規則の一部を改正する規則【P10掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第4号議案	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方財源の確保を求める意見書【P10・11掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第5号議案	国土強靱化や経済の活性化に資するインフラ整備及び老朽化対策の推進を求める意見書【P11掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第6号議案	新しい時代の学びを支える教育環境整備に関する意見書【P11掲載】	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は可否同数の場合のみ採決に参加します。

8月臨時会 9月定例会

条例制定など3議案(8月臨時会)
条例改正、補正予算など23議案(9月定例会)を審議



令和2年第2回臨時会(8月臨時会)を、8月11日(火)の1日間の会期で開催しました。臨時会には、市長から、条例の制定、専決処分の承認、補正予算の3議案が提出されました。慎重審議の結果、それぞれ原案のとおり可決・承認しました。

令和2年第3回定例会(9月定例会)を、8月26日(水)から9月18日(金)までの24日間の会期で開催しました。今定例会には、市長から、条例の一部改正、令和2年度補正予算など10議案が提出され、さらに最終日には、市長から令和元年度決算認定を含む9議案の提出がありました。また、議員からは意見書等4議案の提出がありました。慎重審議の結果、令和元年度決算認定の8議案を閉会中の継続審査とし、それ以外の15議案を原案のとおり可決しました。

おもしろ案件①
◆本市新型コロナウイルス感染症緊急経済対策融資利子及び信用保証料補給基金条例
市が実施する本市新型コロナウイルス感染症緊急経済対策融資利子及び信用保証料補給基金に係る事業の財源に充てるため、国から交付される新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、適正に管理及び運用するための基金の設置に必要事項を定めるための条例制定です。

◆専決処分の承認を求めることについて
キャッシュレス決済事業者と連携し、キャッシュレス決済によるポイント還元キャンペーンを実施するなど、歳入歳出それぞれ1億8807万9000円を追加し、総額を375億6608万5000円とする令和2年度本市一般会計補正予算(第8号)を専決処分したことに伴う報告及びその承認を求めるものです。

8月臨時会のういき
8月11日 本会議
▼会議録署名議員の指名
▼会期の決定、諸報告
▼市長提出議案の上程、採決

9月定例会のういき
8月26日 本会議
▼会議録署名議員の指名
▼会期の決定、諸報告
▼議員提出議案の上程、採決
▼市長提出議案の上程、説明

9月2日 常任委員会
▼議案に対する質疑
▼議案の常任委員会付託

9月3日 常任委員会
▼厚生文教常任委員会

9月4日 常任委員会
▼建設産業常任委員会

9月8日 特別委員会
▼17号パス及び幹線道路整備対策特別委員会

9月14・15日 本会議
▼一般質問

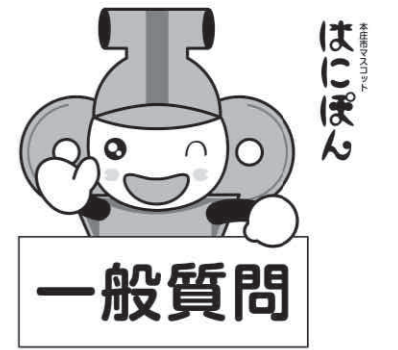
9月18日 本会議
▼諸報告
▼特別委員長報告、採決
▼常任委員長報告、採決
▼市長提出追加議案の上程、説明
▼監査報告
▼市長提出追加議案に対する質疑、一部議案の採決
▼決算特別委員会の設置及び追加議案の特別委員会付託
▼議員提出議案の上程、採決
▼閉会中の継続審査



一般質問とは、市の行政事務の状況や将来の方針などをただしたり、報告を求めたりするもので、定例会ごとに行われます。今定例会では14名の議員が質問を行いましたので、主なものの要旨を掲載いたします。なお、本文中の「見出し」及び「問」は、質問者自身が責任をもって作成したものです。

詳しい内容は、会議録（11月下旬発行予定）を議会事務局、児玉総合支所、はにぼんプラザ、図書館、公民館及び市議会ホームページで閲覧することができます。また、一般質問を含む本会議の録画中継は市議会ホームページでご覧いただけます。

ここがポイント! そこが聞きたい!!



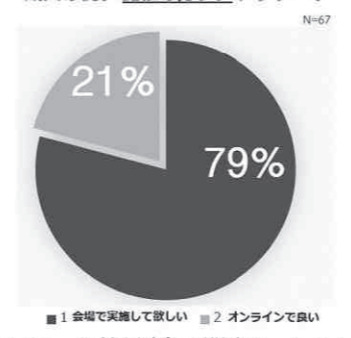
成人の祝いは、新成人が
願う・望むカタチで
開催するべき
市議団大地代表 内田 英亮

問 本年成人する平成12
13年に生を受けた新
成人の願い・望みに応えるカ
タチで成人の祝いの開催を求
める。新型コロナウイルスは
来年当初までに収束しないと
予想される。人生の重要な節
目である成人式は、晴れ着姿
で同級生と肩を並べ一緒に祝
う事にも意義があり、オンラ
インよりも会場での実施を求
める声が多い。感染拡大の場
合は式を来年度に延期するこ
とも含め開催に向けた検討を。

答 成人の祝いは、新成
人の方が自ら、成人の
祝い実行委員となり、自分た
ちの手で企画運営しています。
実行委員会で実施の可否を確
認した上で、国や県の方針及
び市のイベント等の対応方針
に従って、三密を避ける等の
感染防止を徹底し、新成人の
門出となる成人の祝いが開催
できるよう努めていきます。
万が一開催できなかった場
合の代替案としては、例えば、

市や関係者等から新成人に向
けたメッセージを動画配信し
後日、記念品と記念冊子を郵
送するなど、実行委員会の中
で新成人の意見やアイデアを
いただきながら、代替案を検
討していきます。

成人の祝い 開催のカタチ アンケート



アンケート結果(内田閣取り・67人)

開催延期については、開催
ができる見通しが不透明であ
ること、少なからずご家庭等
に経済的な負担がかかること
実行委員の負担が増してしま
うこと、従来どおりの参加者
が見込めないこと等が考えら
れるため、延期については難
しいものと考えています。

【その他の質問】

・本庄早稲田の杜ミュージアム、及び本市の文化財行政について
・生ごみの堆肥化、及び本市における環境保全の取り組みについて

高速通信網による
未来都市構想について
公明党代表 清水 静子

問 政府は誰も取り残
される事のないデジタ
ル社会の実現を目指す方針で
ある。そのためには高速通信
網の整備が不可欠である。デ
ジタル社会の第一歩として、
本市は臨時交付金を活用し、
キャッシュレス決済を導入す
るが、今後の展開について伺
う。また、公共交通や医療等
のリアルな市民の困った”
を一挙に解決するための「ス
ーパーシティ」丸ごと未来都
市構想について考えを伺う。

答 キャッシュレス決済
は、紙幣等の受渡しを
伴わず、店舗等の現金管理業
務効率化等のメリットがあり、
国としても2025年までに
決済比率を倍増して全体の4
割程度にすることを目指して
いるところです。本市では、
新型コロナウイルス感染症緊
急経済対策事業として、市内
の事業者支援、消費活性化、
キャッシュレス決済の促進を
図るため、キャッシュレス決

済サービスを活用したキャン
ペーンを実施します。
今後の展開については、10
月から実施する2か月間のキ
ャンペーン効果を検証し、キ
ャンペーンの第2弾の実施等
も含めて検討したいと考えて
います。



キャッシュレス決済

本市の新型コロナウイルス
感染症への対応について
市議団未来代表 門倉 道雄

問 今夏、本市において
PCR検査感染症陽性
者が増加している。感染した
ことは悪ではない。偏見や差
別、誹謗中傷、不当な取扱い
をせず、情報が見極めや、そ
れらを発信しないことが肝要
だ。高齢者・基礎疾患をお持ち
の方が、重症化・死亡する
リスクが高い中、介護施設職
員のPCR検査は行うのか。
本市の予算の限りの中で、こ
の新型コロナウイルス感染症
とどう対峙していくのか伺う。

答 本地域のPCR検査
は、埼玉県の方針によ
り、新型コロナウイルス感染
症特有の症状がある場合や、
医師が検査を必要と認める場
合に行っています。このほか、
無症状の場合でも、複数の名
の感染者、濃厚接触者または有
症状者があり、集団感染の可
能性がある施設等の職員や利
用者は、公費負担で検査対象
になります。

PCR検査は、検査実施時



埼玉県本庄保健所

点での新型コロナウイルスの
陽性か陰性かを調べるもので
す。本市の約3000人の介
護施設職員へのPCR検査の
実施につきましては、定期的
に実施することで無症状の感
染者を発見することは想定で
きるものの、どこまで有効か
を判断するものはありません。
感染拡大の可能性がある場
合には、必要に応じて保健所
による検査を実施するという
埼玉県の方針に基づき対応し
ていきたいと考えています。

【その他の質問】

・令和3年度の予算について
・市立小・中学校の現在の状
況と今後について

人生100年時代に対する
取り組みについて
自由民主党 林 富司
本庄クラブ代表

問 先進国では長寿社会
が進み、リンダ・グラ
ットン教授の著書『ライフシ
フト』で、人生100年時代
の戦略が提唱され、日本では
2007年生まれの子どもの
半数が107歳まで生きると
予測されています。そこで、
人口減少・少子化への取り組
み、雇用確保のための企業誘
致、本市の魅力を生内外に発
信する観光事業の取り組み、
市民が安心して暮らせる医療
体制の充実について伺います。

答 本庄市まち・ひと・
しごと創生総合戦略で
は、「次の時代につながるま
ち・世のため、後のため」
を全体目標とし、出生率改善
若い世代の転出抑制などの課
題への対応を行っています。
人生100年時代を見据え、
将来にわたる持続可能な都市
であり続けるため、総合戦略
を着実に推進していきます。
企業誘致については、地域
経済の活性化につながるため

観光事業としては、体験型
観光プログラムの実施や市内
のイベントや祭りへの支援等
を行っています。コロナ禍に
おける観光振興の取り組みも
視野に入れ、今まで以上に魅
力の発信に努めていきます。
医療体制の充実としては、
今後とも本庄市児玉郡医師会
近隣の医療機関や自治体、県
などと連携を図り、市民の皆
様が診療科の不足を感じるこ
となく安心して生活できるよ
う、また、看護師等の医療人
材の確保に努めていきます。

【その他の質問】
・市立小中学校への携帯電話
等の持込みについて



**児玉高等学校と
児玉白楊高等学校の
統合問題について**
町田 美津子(無党派)

問 飯能市に協議会を設け、置し地元との合意に基づいた新校基本方針を誕生させた県教育委員会は、本庄市に協議会を設置せず、地元との合意を諮らず、自作の新校基本方針(案)の中に、さらに「体育の類型を設ける」との一文を追加し、児玉高校の体育コース廃止の新校基本方針を誕生させた。市は協議会を「考えていない」との姿勢をとる。新校の体育施設の整備に対する市の見解を求める。

答 新校の基本方針の1つに「普通科において、北部地域唯一の体育コースの学びを継承するため、スポーツに関する多彩な授業を展開する体育の類型を設ける」と示されました。「体育の類型」の内容は、「新校基本計画」の策定後に両校で組織される新校開設委員会が定めることであり、児玉高校の体育コースでの学びと同程度の内容を学ぶことができるよう検討を

進めているとのことでした。

児玉白楊高校の場所への新校設置とのことから、基本的には児玉白楊高校の施設設備の使用が予想されます。県教育委員会は、施設設備計画について「体育の類型」や部活動への支障が出ない等、十分な教育活動の実施ができるよう検討していくとのことでした。市教育委員会としては、地域に根差した伝統ある両校の良さを引き継ぎ、新校の活性化と特色化を図り、魅力ある学校づくりが進められるよう県に伝えていきます。

【その他の質問】
・間瀬ダム(第1ダム・第2ダム)の老朽化問題について
・市内小中学校の新型コロナウイルス感染症予防対策について



児玉高等学校のトレーニングセンター

**合併15周年の本市のPRと
市の木・市の花制定について**
富田 雅寿(市議団大地)

問 コロナウイルス対策により、様々なイベントが中止となった本年。このピンチの年、本市は合併15周年です。他市町がお休みしている今、ピンチをチャンスと考え、内外に本市をPRすべきと思います。観光やイベント以外で、どのようなPRをお考えか伺いたします。

答 合併15周年を記念して内外にPRするよう市の木の花を制定してほしいと思いますが、いかがでしょうか。
合併15周年に関するイベントが中止になるなど、コロナ禍は地域、社会経済に大きな影響を与えています。本市としては、こうした状況をピンチではなく、今後の移住施策を進める上でのチャンスと捉えて、新たな生活様式に即した暮らし方の提案や、本市の魅力ある資源について積極的に情報の発信、PRを行い、本市への移住定住者を増やしていきたいと考

えています。その1つとして、10月からリニューアルする市のホームページにおいて、移住情報サイト、子育て応援サイトなどの特設サイトを開設し、本市の魅力を生内外に情報発信していく予定です。

市の木、市の花の制定については、市を対外的にPRし、また市民のふるさとへの愛着を喚起していく1つの方法として、大変意義のあることと認識しておりますが、その制定に当たっては、市民の皆様への機運の高まりや合意形成が不可欠であると考えています。そのため、今後も制定に向けた機運の高まりに呼応し、皆様のご意見を伺いながら検討してまいります。

【その他の質問】
・市内環境(道路・緑・上下水道・雨水溝等)について



本年中止の秋祭り、昨年度のポスター

**小学校のプールの
在り方について**
高橋 和美(市議団大地)

問 各小中学校に設置されているプールの利用は年間30日程度ですが、水道代や消毒液、ろ過装置など管理費がかかり、また、老朽化したプールの改修費も必要です。先生方にはプール清掃や水質管理、児童の安全管理など大変な負担があります。そこで、将来に向けて水泳授業の民間委託の検討や、2校に1プールに統合するなどプールの在り方の検討が必要だと思えますが、お考えをお聞かせください。

答 学校における水泳学習は、児童が水と親しみ、水による事故の危険性を学び、泳力の向上を図るための貴重な場であると考えています。プールの維持管理のための経常的な経費は、水道料金をはじめ、消毒薬品等の購入、循環装置の保守点検に必要な費用など、令和元年度は1310万円程度で、1校あたり約82万円でした。水泳の授業を民間委託した

場合、プールの維持管理費の軽減、インストラクターによる専門的な指導を通しての泳力向上などの効果が期待できます。一方で、スイミングクラブへの児童生徒の送迎、スイミングクラブの移転や廃業等のリスク、万が一事故が発生した際の責任の所在の明確化などの課題があります。

【その他の質問】
・地域経済循環に向けての施策について



市内小学校のプール

**本庄市の
マスケットキャラクター
はにぼんについて**
山口 豊(自由民主党本庄クラブ)

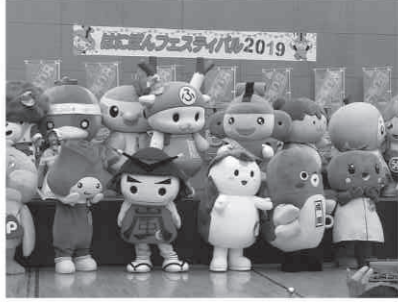
問 コットキャラクターは本年は、本市のマスケットキャラクターはにぼん誕生10周年の年であり、平成22年に、本市指定文化財でもある笑う盾持人物植輪をモチーフに誕生し、市内外を問わず、様々な行事やイベントに参加し、本市のPRや市民の郷土愛の醸成を実現したと感じられます。誕生してから10年、今日までの評価や経済効果、キャラクターコストを伺います。

答 はにぼんは、誕生以降、イベントへのお出かけや、はにぼんのデザインを活用したグッズ等の販売、ツイッターとフェイスブックを活用した情報発信など、様々な活動を重ねるごとに、市民の皆様が親しまれるマスケットキャラクターとして定着してきました。加えて、ゆるキャラグランプリでは全国第2位となり、本市の知名度の向上に貢献しているものと評

価しています。また、はにぼんフェスティバルは、過去7回の開催で累計約1万人の皆様に来場いただいています。経済効果については、目に見えない形で示すことは難しいですが、はにぼんの活動は、市民の郷土愛の醸成や、全国に向け本市の名を発信する手段となっており、数値では計り知れない大切な価値を有していると考えています。

また、はにぼんに係るコストとしては、過去3年間では150万円から270万円の予算を毎年度支出しています。はにぼんの活動により地域が盛り上がり、多くの方に笑顔が届けられるよう、本市の顔として、様々な活動を展開していきたいと考えています。

【その他の質問】
・本庄市の生態系について

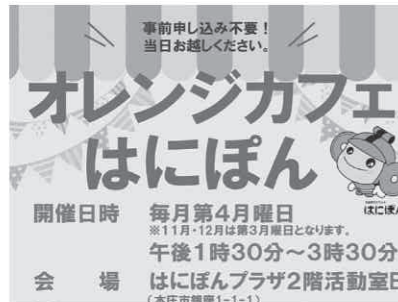


はにぼんフェスティバル2019

**在宅介護にかかる支援及び
ヤングケアラーについて**
堀口 伊代子(市議団未来)

問 ①身体介護等体力が不足している。②必要な介護や認知症のケアが不足している。③世帯・高齢単身世帯の見守り等強化が必要だと考えられている。④18歳未満で家族のケアを行う子どもをヤングケアラーと呼ぶ。⑤18歳未満の子どもの実態に関する公式データはありますか。埼玉県ではケアラー支援条例を今年3月に公布し、7月から県内全ての高校2年生へ実態調査を行い、支援計画をまとめる予定です。市では、県が策定する支援計画等を基に対応を検討していきたいと考えています。

答 本市の要支援、要介護の認定者数は3571人で、65歳以上の高齢者全体での要介護認定率は16.1%です。そのうち施設介護サービス利用者は16%で残りの84%は在宅で生活をされています。本市では、4つの日常生活圏域にそれぞれ地域包括支援センターを開設し、介護、福祉、健康、医療など様々な面から総合的に支援を行っています。



市内6地域で開催している認知症カフェ

**本庄市における
子どもの貧困について**

巴 高志(市議団未来)

問 新型コロナウイルス 感染拡大で経済的貧困を抱える子どもの家庭に暗い影を落としています。学校の一斉休校で給食が無くなり、親は仕事が減ったり無くなったりと生活に支障が出ています。このコロナ禍の中で、経済的に苦しい家庭に対して今まで以上の支援体制が必要と なっています。こうした家庭の子ども達のための本庄市の支援の現状と今後の対策についてお聞かせ下さい。

答 本市では、子どもの健全な成長を確保するため、親の妊娠・出産期から生活困窮を含めた家庭内の課題を早期に把握した上で、子どもが社会的に自立できるまでの間、子育て支援施策全体の中で、切れ目なく関係機関と連携しながら適切な支援を包括的に実施しています。子ども医療費の助成、保健センター及び家庭児童相談室での相談援助、生活保護世帯

や生活困窮世帯の子どもの学習支援や進路相談など様々な取り組みを行っています。今年度は、学用品費や学校給食費等の一部を助成する就学援助制度の対象者の拡充や、ひとり親世帯には、従来の児童扶養手当による支援に加え、市独自で1世帯につき3万円を支給するなどしています。

また、本市には民間の運営による子ども食堂が2か所あり、地域社会で子どもを育てる取り組みも行われています。今後は、次期子ども・子育て支援事業計画の見直しの中で、貧困の実態調査を行い、貧困対策についての計画の策定を検討していきます。

【その他の質問】
・本庄市の超高齢社会における市立図書館の役割について



公共施設の利用について

矢野間 規(市議団未来)

問 ①スポーツ少年団等の登録団体は利用する2ヶ月前の1日から7日の間にわざわざ指定された窓口に行き、予約を確定することになっているが、オンラインで対応出来ないのか。②小学校の体育館を利用する際、児玉地区では鍵の返却窓口が遠く、利用者にとって大きな負担であり、早急な対応が必要だがいかがか。③体育館の鍵の管理に関して、電子キーの採用を提案するが市の考えを伺う。

答 現行の本庄市公共施設予約システムは、市内の体育館やグラウンド等の空き状況を確認し、定期利用団体については仮予約ができるものです。本予約には窓口で申請書の提出と使用料の支払いが必要です。この予約形態は、仮予約のまま利用しないケースがあった場合、実際に利用したい方が利用できなくなることを防止するためのものです。

今回のシステム更新の際には、利便性の向上のため、オンライン予約について検討していきたいと考えています。児玉地域の小中学校の体育館の鍵は、エコーピアに返却することになっています。本庄地域では、各学校の施設で返却可能なポストがあるため、児玉地域でも同様に実施できるように児玉地域の小中学校と早急に調整していきます。

小中学校の体育館への電子キーの採用には、費用面や学校施設の施設についての適切な管理面において様々な課題があると考えています。今後、総合的な面から研究していきたいと考えています。

【その他の質問】
・小中学校のICTの活用について



児玉地区の鍵の受渡し場所、エコーピア

**新型コロナウイルス感染症
対策に関連して**

柿沼 綾子(無党派)

問 医療機関、介護施設、保育園、学校などで働く職員や出入り業者への定期的なPCR検査を行うことへの考えを伺う。また、農業従事者への10万円の臨時給付金の支給についてはどうか。

好評で追加補正をした店舗改修補助金だが、市民の住まいの安全確保などのために住宅リフォームへも補助を拡げる考えはないか。学校での密を避けるための少人数学級を市で実現させられないか。

答 医療機関等の職員のPCR検査については、市としては、クラスター発生等の可能性がある場合に必要に応じて保健所による検査を実施するという埼玉県の方針に基づき、現時点では対応していません。農業従事者については、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策等に必要経費を支援する経営継続補助金等の国の各種支援策の周知、活用の

促進を図りながら、市としての支援策の必要性、方法等を幅広く検討していきます。住宅リフォーム補助制度は、個人の財産の形成に対しての色合いが濃いこと、小規模事業者等への振興対策の観点から、特定の業種への支援に偏ってしまう可能性等の課題があり、どのような仕組みで実施できるか検討していきます。少人数学級については、教員の人材確保や財政面の課題があり、市独自の取り組みとして少人数学級を実現することは難しいと考えています。国や県への働きかけなど、今後も引き続き少人数学級の実現に向けた提言や要望等を行っていきたくと考えています。

【その他の質問】
・聞こえの良くない人への対応について



**市民を守るための
情報精査と伝達について**

山田 康博(市議団未来)

問 コロナ禍の中、各種報道により不安を抱える日々、市民を守るとい立場から正確な情報入手・精査し伝達すべきと考える。その医学的根拠の判断基準、これから始まりつつある医療現場の混乱が予想されるインフルエンザ感染シーズンの対応策を問う。併せて、ワクチン確保前の「免疫力」という観点からの感染予防、ワクチン確保後の接種シミュレーションを伺います。

答 本市は、市長を本部長とする新型コロナウイルス対策本部を設置し、その中で国・県からの基本的対応方針等や、専門家会議の提言に基づいて検討を重ね、判断してきました。本市では国・県のような専門家会議は設けていませんが、個別具体的に医学的知見が必要な場合は、医師会、保健所から助言をいただいています。現在、国においてワクチン

**コロナ禍後の本市の
まちづくりについて**

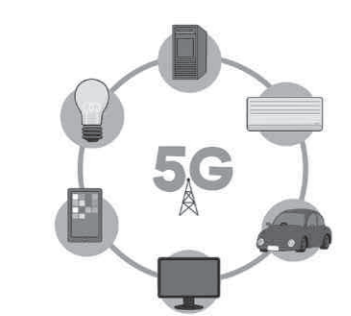
田中 輝好(無党派)

問 「アフターコロナ」の時代を想定し、市内の通信環境の整備は行政において重要な課題である。リモートワークを行う上での環境整備を、行政の責任で行う範囲と個人や企業が行う範囲の基準が必要であると言える。総務省が推奨するローカル5Gについての見解とともに市の考えを伺いたい。また、通信インフラを多く保有する本庄ケーブルテレビと市の関係についても伺う。

答 次世代の通信規格5Gは、大手通信事業者が全国の普及に向けた整備を進める一方、ローカル5Gは、5Gの整備を待たずに、企業や自治体から自らの建物や敷地内にスポットで柔軟に構築できる5Gシステムとなります。次世代高速通信である5Gやローカル5Gは、今後人々の生活を大きく変えると言われており、本市としても今後予定される実証実験の結果や全

国的な動向に注意し、様々な施策にどのように取り入れて活かしていくか調査研究を進めていきたいと考えています。本市は、本庄ケーブルテレビの株主となっており、現在本庄ケーブルテレビが保有するインフラで本市が利用するものには光回線があり、市役所窓口のWi-Fiや議会中継に使用しています。また、本庄ケーブルテレビでは災害時の避難所等へ環境が整い次第、公衆無料Wi-Fiを提供予定となっています。今後ますます情報インフラの重要性は高まると認識しており、本市としても引き続き様々な視点から調査研究していきたくと考えています。

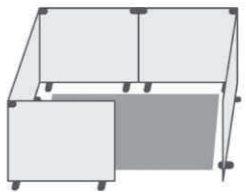
【その他の質問】
・市内中学校での部活動について



おもな案件②

◇令和2年度本庄市一般会計 補正予算(第9号)

新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金を活用して、
災害時の避難所における新型コロナ
ウイルス感染症対策として、パ
ーテーション等の必要な資材を購
入するための増額など、歳入歳出
それぞれ7億1883万円を追加
し、総額を歳入歳出それぞれ38
2億8491万5000円とする
ものです。



◇県営土地改良事業負担金に 関する分担金徴収条例の一 部を改正する条例

土地改良法の一部改正により、
農地中間管理機構と連携した土地
改良事業(機構関連事業)が創設
されたことに伴い、埼玉県が行う
機構関連事業に係る特別徴収金を
徴収等するための条例改正です。

◇財産の取得について

次の1件に関し、本庄市議会の
議決に付すべき契約及び財産の取
得又は処分に関する条例第3条の
規定により、議会の議決を求める
ものです。

得又は処分に関する条例第3条の
規定により、議会の議決を求める
ものです。

・ハンドル式移動ラック等一式

【種類・数量】	
ハンドル式移動ラック	33台
鋼製複柱書架	18台
作業用踏み台	2台
【取得金額】	1210万円
【契約の相手方】	文具ショップみなみ

◇損害賠償の額の決定及び和 解について

相手方に対し、土地の瑕疵によ
る損害賠償の額を定めて和解する
ことについて、地方自治法第96条
第1項第12号及び第13号の規定に
より、議決を求めるものです。

◇市道路線の廃止について

道路法第10条の規定に基づき、
開発行為に伴い路線を短縮し再認
定するため廃止するもの4件、開
発行為に伴い廃止するもの1件、
払い下げにより廃止するもの3件
の合計8件について、市道路線を
廃止するものです。

◇市道路線の認定について

道路法第8条の規定に基づき、
開発行為に伴い路線を短縮し再認
定するもの4件、開発行為に伴い
認定するもの1件、開発行為に伴

う帰属道路を認定するもの1件の
合計6件について、市道路線を認
定するものです。

◇令和2年度本庄市一般会計 補正予算(第10号)

新型コロナウイルス感染症の影
響により中止となった花火大会、
各種まつりに係る事業費の減額、
また、国・県の補助金を活用して
私立保育所、幼保連携型認定こど
も園、地域型保育事業所及び認可
外保育施設に対して、マスクや消
毒液等の衛生用品の購入等を支援
する補助金を新たに追加するため
の増額など、歳入歳出それぞれ4
億3065万3000円を追加し、
総額を歳入歳出それぞれ387億
1556万8000円とするもの
です。



◇令和元年度一般・特別・企 業会計歳入歳出決算認定に ついて

地方自治法及び地方公営企業法
の規定により、各会計の決算を議
会の認定に付するものです。
一般会計の歳入決算額は298

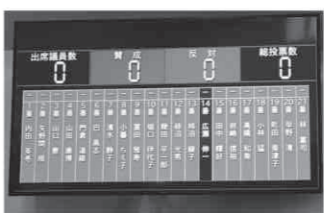
億3681万7901円で前年度
比2.0%の増。歳出決算額は2
77億2312万2849円で前
年度比1.6%の増です。

議員提出議案

9月定例会では、議員から4議
案が提出され、原案のとおり可決
しました。なお、可決した意見書
は、関係機関へ提出しました。

◇本庄市議会会議規則の一部 を改正する規則

本会議における採決時に、電子
採決システムを導入することに伴
う必要の改正です。



電子採決結果表示

◇新型コロナウイルス感染症 の影響に伴う地方財政の急 激な悪化に対し地方財源 の確保を求める意見書(要 約)

新型コロナウイルス感染症が世
界的に蔓延し、地域経済にも大き
な影響が及び、地方税、地方交付
税など一般財源の激減が避けがた

くなっている。
地方財政は巨額の財政不足を生
じ、これまでにない厳しい状況に
陥ることが予想される。

よって、国においては、令和3
年度地方財政対策及び地方税制改
正に向け、次の事項を確実に実現
されるよう、強く要望する。

- 1 地方の安定的な財政運営に必
要な地方税、地方交付税などの
一般財源総額を確保すること。
その際、臨時財政対策債が累積
することのないよう、発行額の
縮減に努めるとともに、償還財
源を確保すること。
- 2 地方交付税については、引き
続き財源保障機能と財源調整機
能の両機能が適切に発揮できる
よう総額を確保すること。
- 3 令和2年度の地方税収の大幅
な減収が予想されることから、
思い切った減収補填措置を講じ、
減収補填債の対象となる税目に
ついて、地方消費税を含め弾
力的に対応すること。
- 4 税源の偏在性が小さく、税収
が安定的な地方税体系の構築に
努め、国税・地方税の政策税制
については、積極的な整理合理
化を図り、新設・拡充・継続に
当たっては、有効性・緊急性を
厳格に判断すること。
- 5 とりわけ、固定資産税は、市
町村の極めて重要な基幹税であ
り、制度の根幹に影響する見直

◇決算特別委員会を 設置しました◇

9月定例会の最終日に、令和元
年度決算認定の8議案が提出され
たことに伴い、決算特別委員会を
設置しました。昨年同様、専門性
を生かした議案審査とすため、
常任委員会の構成を踏まえた3つ
の分科会を設けました。
10月20日(火)・21日(水)に
総務分科会、10月22日(木)・23
日(金)に建設産業分科会を、10
月26日(月)・27日(火)に厚生
文教分科会を開催しました。
決算特別委員会の構成は次のと
おりです。

【決算特別委員会】

- 委員長 岩崎 信裕
- 副委員長 高橋 和美
- 総務分科会
- ◎高橋 和美 ○門倉 道雄
- 小暮ちえ子 堀口伊代子
- 田中 輝好 早野 清
- 建設産業分科会
- ◎岩崎 信裕 ○山口 豊
- 山田 康博 富田 雅寿
- 榎田平一郎 柿沼 綾子
- 小林 猛
- 厚生文教分科会
- ◎内田 英亮 ○清水 静子
- 矢野間 規 巴 高志
- 町田美津子 林 富司
- (◎印は分科会委員長、○印は分
科会副委員長)

◇新しい時代の学びを支える 教育環境整備に関する意見 書

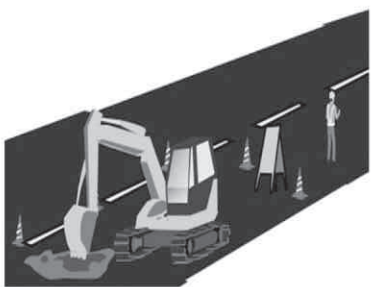
多様化する社会にあって、教育
現場における複雑な課題に対応す
る必要性はますます高まっている。
先般、全国知事会・全国市長会・
全国町村会から緊急提言が提出さ
れた。学校において新型コロナウイルス
感染拡大防止を図
りながら授業が再開されているが、
現在の40人学級では「密閉空間」・
「密集場所」・「密接場面」のいわ
ゆる3密を避けるための十分な身
体的距離を保つことが困難な状況
であることが明らかになっている。
未来を担う子どもたちの教育環
境整備は、最重要課題である。本
年7月に閣議決定された「経済財
政運営と改革の基本方針(骨太方
針)2020」には、「人・イノ
ベーション」への投資の強化が示さ
れている。この方針を着実に実行
へと移し、多様性を重視した30人
以下の少人数学級を編成できるよ



◇国土強靱化や経済の活性化 に資するインフラ整備及び 老朽化対策の推進を求める 意見書(要約)

近年、大規模な自然災害が全国
各地で発生しており、本市におい
ても、昨年の令和元年東日本台風
では、河川の護岸等の崩壊や土砂
崩れ、道路の損壊や橋梁の損傷な
ど大きな被害となった。

現在、国では平成30年に閣議決
定した「防災・減災、国土強靱化
のための3か年緊急対策」を集中
的に進めており、本市内において
もこれを活用し、特に緊急に実施
すべき対策が進められている。
今後、いつまた起きてもおかし
くない大洪水に備え、国や埼玉県



本庄市議会

委員会の活動

令和2年9月定例会における各委員会の審査内容について主なものを紹介します。

◆総務常任委員会

○第77号議案

財産の取得について
ハンドル式移動ラック等一式の取得による効果、収納量などについて質疑しました。

付託議案2件について、すべて可決すべきものと決しました。



ハンドル式移動ラック(イメージ)

◆建設産業常任委員会

○第81号議案

令和2年度本庄市一般会計補正予算(第10号)

本庄駅北口周辺整備基本計画策定業務に係る交通量調査の時期、効果などについて質疑しました。付託議案7件について、すべて可決すべきものと決しました。

◆厚生文教常任委員会

○第81号議案

令和2年度本庄市一般会計補正予算(第10号)

日本サッカー協会の夢の教室を拡大して実施する理由などについて質疑しました。

付託議案3件について、すべて可決すべきものと決しました。

◆17号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会

本庄市内の17号バイパス建設予定地に沿って現地視察を行い、大宮国道事務所より説明を受けました。

本会議のライブ中継を開始しました

令和2年第3回定例会から、本会議の全日程をライブ中継及び録画配信でご覧いただけるようになりました。また、録画配信では、過去5年間分の一般質問をご覧いただけます。

★本会議のライブ中継・録画配信のアドレス



https://smart.discussvision.net/smart/tenant/honjo/WebView/rd/council_1.html



※スマートフォンでもご覧いただけます。

インフォメーション

▶会議録を一般公開しています◀

○議案の審議等について、詳しくお知りになりたい方は、会議録が閲覧できますのでご覧ください。議会事務局、児玉総合支所、はにぼんプラザ、図書館、公民館、市議会ホームページにてご覧いただけます。

★会議録閲覧・検索のアドレス

<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/honjo/pg/index.html>



※スマートフォンでもご覧いただけます。

▶傍聴のお知らせ◀

【本会議を傍聴される方】

本会議は、右記のとおり一般質問の日は午前9時30分に、それ以外の日は午前10時に開会予定です。傍聴を希望される方は、議会事務局で傍聴の手続きを行っていただき傍聴席にご入場ください。※ヒアリング(磁気)ループもございますので、お声がけ下さい。

【委員会を傍聴される方】

委員会は、通常、午前9時30分に開会します。当日の委員会開会5分前までに議会事務局で傍聴の手続きを行ってください。各委員会の定員は3名で、定員を超えた場合は抽選により決定いたします。

※発熱、せきなど、体調不良の方は、傍聴をご遠慮ください。

12月定例会の予定

11月25日(水)10:00～	本会議(議案説明)
11月27日(金)10:00～	本会議(議案質疑)
12月1日(火)9:30～	総務常任委員会
12月2日(水)9:30～	建設産業常任委員会
12月3日(木)9:30～	厚生文教常任委員会
12月8日(火)9:30～	17号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会
12月15日(火)9:30～	本会議(一般質問)
12月16日(水)9:30～	本会議(一般質問)
12月17日(木)9:30～	本会議(一般質問)
12月21日(月)10:00～	本会議(議案採決)

※会議の日程は、議事の都合により変更になることがあります。

編集 後記

「大事なものは、感謝と恩返し」とは話題のドラマの主人公の言葉です。

私たちが暮らしている本庄市は先人が築いてくれたふるさと。先人の苦勞に感謝したいと思います。そして恩返しのために私たちはこれから本庄市をどう築いていくのが大事です。

9月議会より本会議のインターネット中継が始まりました。議会の傍聴に來れない方にもパソコンやスマートフォンなどから視聴していただけます。ぜひ、ご覧ください。議員一同、誰ひとり取り残されることのない社会を築くため力を尽くして参ります。

広報広聴委員会

議会報編集部会

部長 堀口 伊代子
副部長 清水 静子
部長 内田 英亮
副部長 矢野 規
委員 山田 康博
委員 山田 康博
委員 山田 康博
委員 山田 康博
委員 山田 康博

